



城東小ほけんだより5月号

げんキッズ

5月の健康診断予定

日 稲	内 容	時 間
1日(木)	内科検診(4~6年)	午前中
8日(木)	内科検診(1~3年)	午前中
12日(月)	尿検査(一次)	~9:00
22日(木)	耳鼻科検診	午前中

そのぐつ、足に合っていますか？

足に合わないぐつをはいていると、足の骨が変形したり、姿勢が悪くなったりして、全身にえいきょうができます。

正しいぐつの選び方



☆5月の保健目標☆

体や身の回りをきれいにしよう

5月ですが、すでに暑さが厳しい日が続いています。運動会の練習も始まりますので、準備運動をすることや、汗の始末をしっかり行うよう指導していきます。

汗ふき用のタオル、水分補給用の水筒を持たせていただきますようお願いします。

また、足に合ったくつをはくことだけがが防止できますので、よくご確認ください。

<城東小水筒のルール>

- ① 肩にななめがけできる、ひも付きの水筒にする。
(または、ひも付きのケースに入れる)
- ② 中身は水かお茶を入れる。
→ 熱中症予防には、ミネラルが入っている麦茶がおすすめ！
- ③ ペットボトルではなく水筒を使う。
- ④ 水筒は毎日持ち帰り、よく洗う。



5月病をふきとばせ!!

ためしてみて
いろんなリフレッシュ法



怠けではなく、起立性調節障害かも!?

午前中は具合が悪いのに、午後になってくると元気いっぱい。そんな人は、「**起立性調節障害(OD)**」という病気かもしれません。

これは、立ちくらみ、失神、朝起き不良、倦怠感、動悸、頭痛などの症状を伴い、思春期に好発する自律神経機能不全の一つです。

(症状は立ったり座ったりで悪くなり、寝ていると軽減されるのが特徴です)

起立性調節障害は、気持ちの持ちようだけでは治りませんので、**右の表で3つ以上あてはまる場合は、ぜひ一度、専門家にご相談ください。**

※ 児童向けの動画を保健室 Classroom に資料として紹介しています！

- 立ちくらみ、あるいはめまいを起こしやすい
- 立っていると気持ちが悪くなる。ひどくなると倒れる
- 入浴時、あるいはいやなことを見聞きすると気持ちが悪くなる
- 少し動くと動悸、あるいは息切れがする
- 朝なかなか起きられず、午前中調子が悪い
- 顔色が青白い
- 普段から食欲がない
- おへそのまわりの差し込むような痛みをときどき訴える
- だるくなりやすい（疲れやすい）
- 乗りものに酔いやすい
- 頭痛



～生活のリズムをととのえましょう～

新しい友だちや新しい先生など、子供たちもだんだん慣れてきたところで、疲れが出やすくなります。ご家庭でも、規則正しい生活を心がけてください。

◎ 早寝・早起きの習慣をつけましょう。

十分な睡眠は、「日中の疲れを取る」「体の成長を促す」「病気を治す力が増す」ことにつながります。

◎ 朝ごはんをきちんと食べましょう。

朝食を食べることで体が目覚め、脳も目覚めます。一日のスタートは朝ごはんからです。よくかんでゆっくり食べさせましょう。（朝ごはんをぬいてしまうと17時間近くお腹が空っぽの状態！？）

そして、朝の排便習慣をつけましょう。

※ 「具合が悪い。」と言って保健室に来る子供たちには、朝ごはんを食べていなかったり、量が少なかったり、排便してこなかったりする子も多いようです。

◎ ゲーム、タブレットなど、長時間メディアと接しないようにしましょう。

家にいる時間が長いと、メディアの時間が増えてしまいがちです。

1時間につき15分程度の休憩を挟むなどルールを決めましょう。

